



機械科通信

酒田光陵高校機械科
第20号
平成27年11月30日

◆ものづくりコンテスト旋盤作業全国大会

11月13日～15日までの3日間機械科2年の高橋長仁君が上記の大会に出場しました。この大会は工業高校生がものづくりの技術を競う最高峰で、全国各ブロック1名の出場枠しかなく、東北で僅か1名の出場です。先日の東北大会で優勝してこの大会の出場権を獲得しました。山形県全体でも初出場であり、全国から選ばれた10名での大会でした。

大会では学校で通常練習している旋盤とは異なる機種のため、事前に他校で練習はしているものの、操作に不慣れな面を拭いきれませんでした。なんとか制限時間内に課題を完成させました。入賞こそ逸しましたが、本校と機械科の技術力を証明してくれたと思います。またワンランク上のステージを覗き見たことで、益々機械加工の魅力に魅せられたようです。



ものづくりコンテスト全国大会に参加して 2年機械科 高橋 長仁

私は鹿児島県で開催された高校生ものづくりコンテスト全国大会旋盤作業部門に出場してきました。大会会場は県大会や東北大会以上にピリピリとした緊張感のある雰囲気でした。

慣れない環境下での作業でしたが、練習をしていた時から心配していた旋盤の操作や工具のセッティング等の問題は想定していたものより少なく、普段とほぼ同じ状況で作業することが出来たと思います。

競技の結果は入賞を果たせず残念でしたが、作業に支障をきたすような大き



なミスもなく、打ち切り時間内に課題を完成させ、組立ても問題なく提出することが出来たので、悔いはありません。

私はこの大会を通して、様々なことを学ぶことが出来ました。他県の選手が使用していた工具や刃物等で様々な工夫されている物や、作業の工程や工具を交換するタイミング等もそれぞれのやり方を見ることが出来ました。

この大会で学んだことを今後の授業や部活動、来年への様々な大会やコンテストに生かしていきたいと思います。応援して頂いたクラスや部活動の仲間や機械科の先生方、本当にありがとうございました。

◆前期ジュニアマイスターの申請状況

平成27年度前期のジュニアマイスターの申請状況を報告します。本校全体では**ゴールド12名**（昨年4名）**シルバー32名**（同20名）**計44名**（同24名）でした。**前年比183%**でした。昨年初めて全国上位校の仲間入りをした成績をさらに大幅に上回っています。大変素晴らしい結果だと思います。

その中で、機械科の生徒はゴールド6名（**全校の50%**）シルバー15名（**同46.9%**）でした。校内4科での取得割合は**当然1位**です。

さらに今年高く評価できるのは、ジュニアマイスター取得者が、3年機械科40名中前期申請の時点で**22名**（2年次申請2名を含む）と半数以上の生徒が該当していることです。この時期にこれほど多くの生徒がジュニアマイスター取得者であることは恐らく全国でも稀でしょう。今後破ることが出来ないほどの記録だと思います。

また、2年生の前期でシルバーを申請した生徒も1名いました。これは酒田工業時代を含めても初めてのことで、今後益々増えてほしいと思います。

本校工業科の特色の一つが資格取得です。その目安となるジュニアマイスターの称号は、本校でこそ多くの生徒が該当しますが、全県的に見れば非常に少数です。本校はこの分野に関しては山形県のトップを独走していることに誇りを持ち、1・2年次生はこの結果に甘えることなく、日々努力をしてほしいものです。